

2024年11月18日

**- 「大阪および大阪・道修町（どしょうまち）に関する調査 2024」を実施-
道修町を読める・知っている・「くすりの町」と認識する割合はさらに低下
～11月22日、23日に開催される神農祭で道修町と開催140日前の大阪・関西万博をPR～**

三菱ケミカルグループの田辺三菱製薬株式会社（本社：大阪市中央区、代表取締役：辻村明広、以下「田辺三菱製薬」）は、346年の歴史を有する日本で最も歴史ある製薬企業の一つで、本社ビルを構える大阪・道修町（どしょうまち）は、江戸時代から続く「くすりの町」として知られています。田辺三菱製薬は、地域活性の一環として、11月22日、23日に道修町の少彦名神社で開催される神農祭にあわせて、2016年から大阪および道修町の認知度調査を実施しています。9年目となる今年の調査でも道修町の認知が低下する傾向がみられ、道修町の認知回復をめざしたより一層の取り組みが必要な状況が明らかになりました。

【調査結果のポイント】

- 「道修町について知っていることはない」と回答した方は62.3%、道修町を「くすりの町」と認識する割合も約2割にとどまり、2016年の調査開始以来の低水準を記録。

【調査概要】 調査名：「大阪の地域特色に関する調査」

調査対象：大阪府を主とする近畿圏在住の20～69歳の男女1040名（性別・年代で均等割り付け）

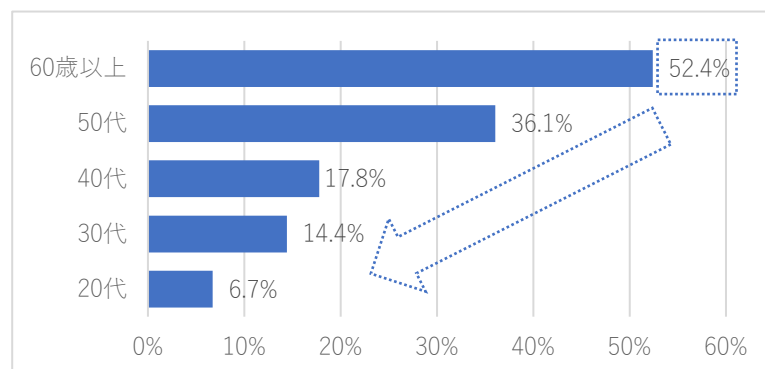
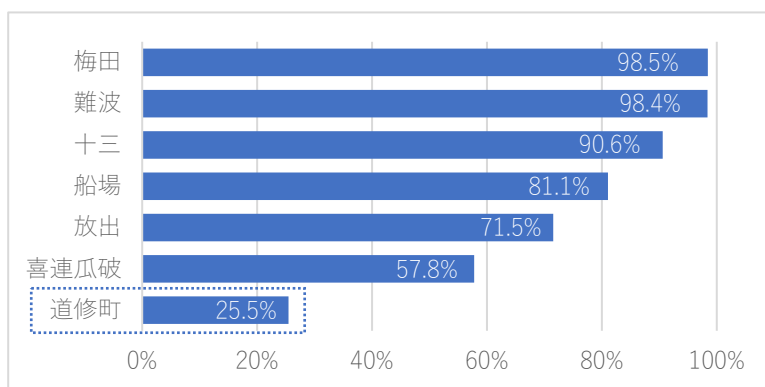
調査日：2024年10月30日～11月1日

調査方法：インターネット調査

1. 「以下の大阪の地名に読みがなをつけてください」の問いのうち道修町の正答率

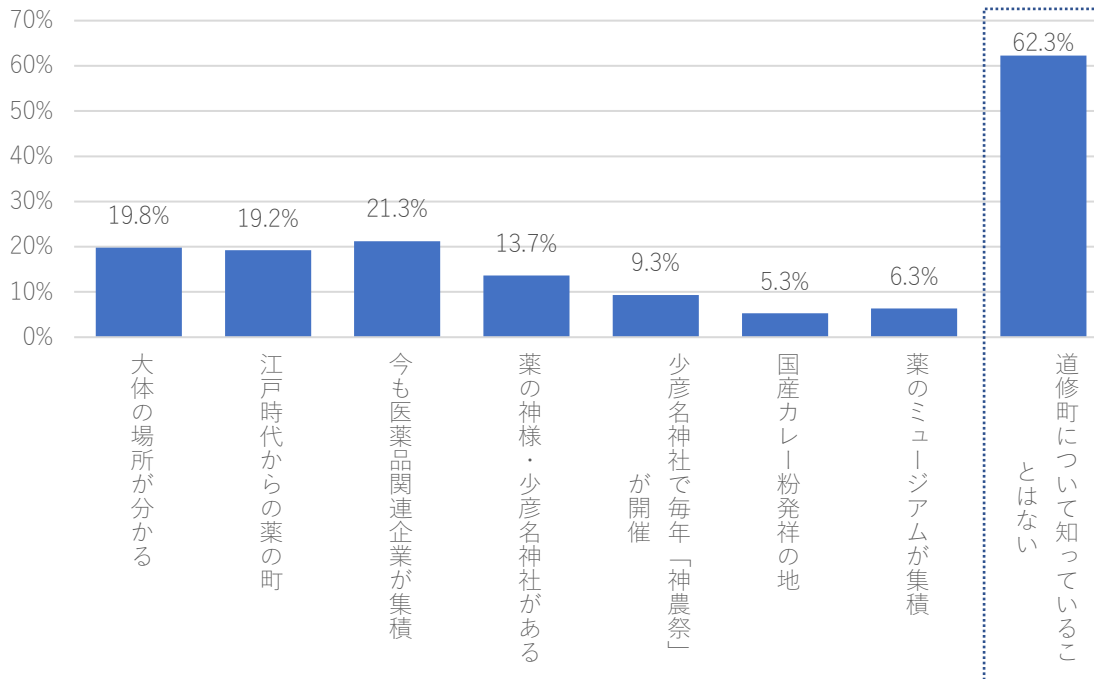
道修町を「どしょうまち」と正しく読めた方は25.5%、正答率が最も高い大阪府に限っても31.9%と、いずれもこれまでで最も低くなりました。

また、若い方ほど読めない状況は続くものの、調査を開始した2016年時点では正答率が6割を超えていた60歳以上でも、今年は52.4%まで落ち込むなど、道修町が正しく読めない年齢層が徐々に広がりつつある傾向が見うけられました。



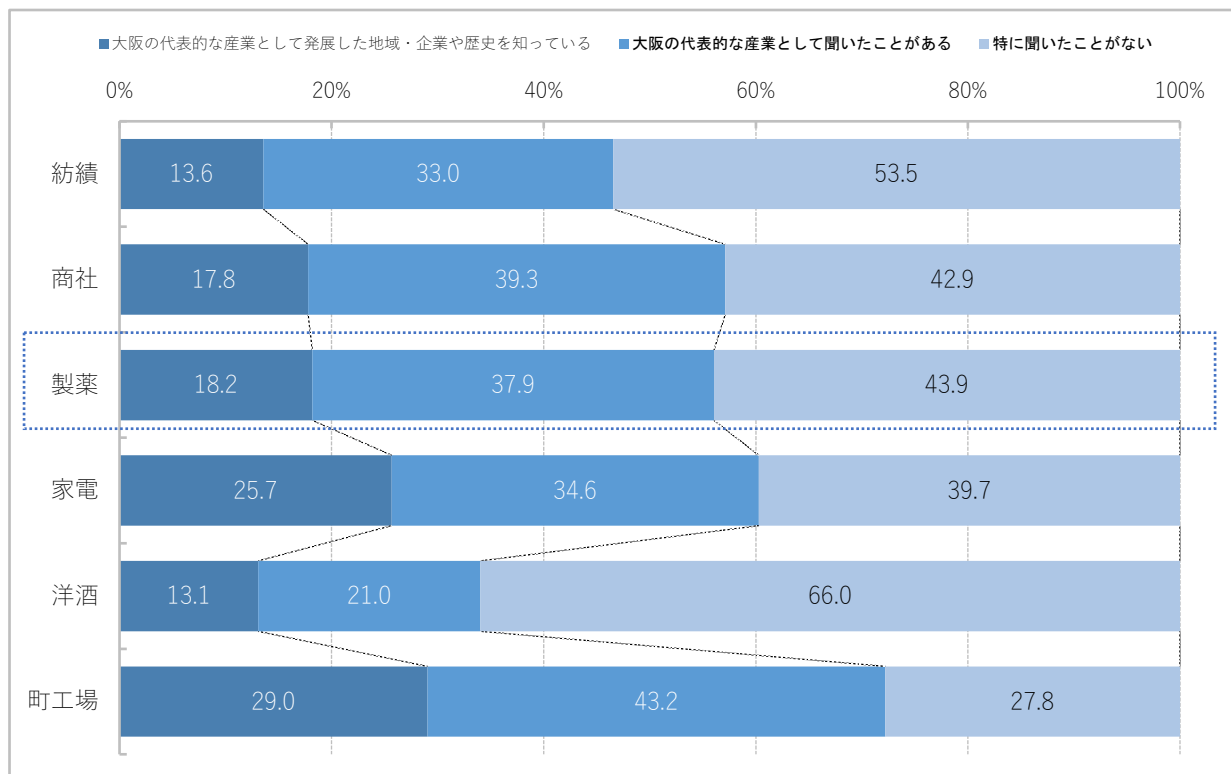
2. 「大阪・道修町について知っていることをお選びください」への回答（複数回答可）

62.3%の方が「道修町について知っていることはない」と回答し、3年連続で過去最高を更新しました。その他、道修町の立地や道修町を「くすりの町」と認識する割合も、2016年の調査開始以来最も低い水準となりました。



3. 大阪の代表的な産業（紡績、商社、製薬、家電、洋酒、町工場）に対する認知の割合

製薬業を大阪の代表的な産業と認識する割合は56.1%で、昨年よりわずかに回復したものの、50歳未満は半数以上が「特に聞いたことがない」と回答する傾向が続き、改めてプレゼンス向上に取り組む必要性を示唆する結果となりました。

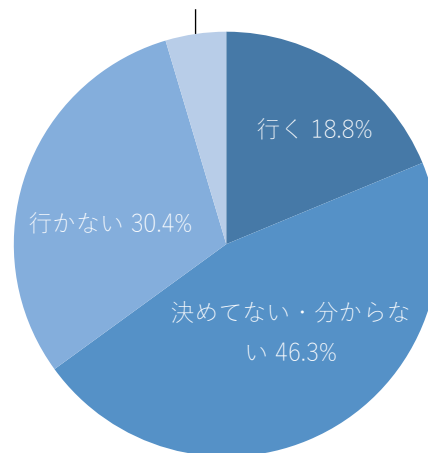


4. 大阪・関西万博への訪問意欲（単一回答）や期待感（複数回答可）

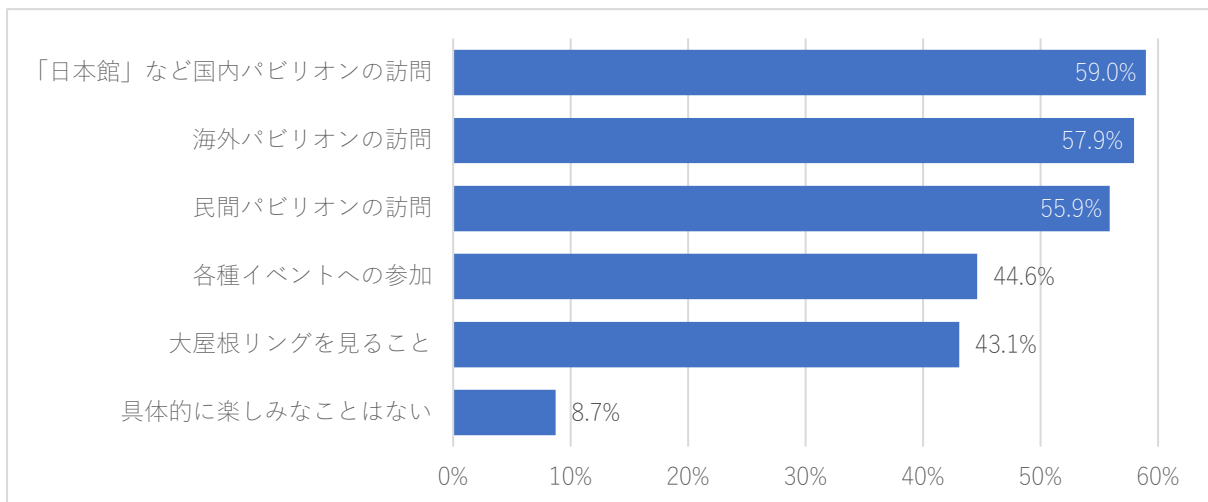
田辺三菱製薬は、三菱グループ 30 社から構成され、大阪・関西万博で三菱未来館を出展する三菱大阪・関西万博総合委員会の一員です。来年 4 月 13 日から半年の会期で開催される大阪・関西万博を念頭に、万博への訪問意欲や期待感を調査しました。

18.8%の方が「行く」と回答する一方、開幕まで半年を切り来場日時予約が開始される中でも、約半数が「決めていない・分からない」と回答し、様子を伺う状況が見て取れました。

来年大阪で万博があることを知らない 4.6%



万博に「行く」と回答した方に、訪問で楽しみにしていることを聞いたところ、各種パビリオンに対する期待感が高く、次いで会期中予定されているイベントや、今回の万博のシンボルと言える大屋根リングへの期待が多く寄せられました。



以上の結果と、今年の神農祭が大阪・関西万博開催 140 日前にあたることを受け、大阪・関西万博のパビリオンである三菱未来館を紹介するブースの設置や、公式キャラクター・ミyakミyakの出演など、神農祭と万博をあわせたイベントを開催することで、道修町の認知向上と地域活性、および万博の気運醸成の両方に取り組んでいきます。

▶神農祭に大阪・関西万博公式キャラクター・ミyakミyakが参加



【神農祭 開催イベント】

1. 大阪・関西万博民間パビリオン・三菱未来館フォトスペース開設

- ・ 日時：2024年11月23日(土・祝) 10:00~15:00
- ・ 場所：田辺三菱製薬本社前公開空地（大阪市中央区道修町3-2-10）
- ・ 内容：大阪・関西万博に出展する三菱未来館のフォトスペースを開設。三菱未来館のオリジナルキャラクターであるビビとナナのパネルや、ミャクミャクやビビとナナのフォトプロップス、および三菱未来館や大阪・関西万博の紹介資材などを準備。三菱未来館や大阪・関西万博の魅力をご紹介します。

MITSUBISHI PAVILION
三菱未来館



©mitsubishiexpo2025

2. 田辺三菱製薬キャラクター・たなみんイベント

- ・ 日時：2024年11月23日(土・祝) 10:00~15:00
- ・ 場所：田辺三菱製薬本社前公開空地（大阪市中央区道修町3-2-10）
- ・ 内容：田辺三菱製薬キャラクター・たなみんとの撮影会（参加費無料）。撮影用にたなみんの法被などをご用意。参加者様には神農祭特別バージョンのたなみんシールをプレゼント。（先着500名）

3. くすりのキャラクターイベント

- ・ 日時：2024年11月22日（金）、23日（土・祝） 両日とも10:00~16:00
- ・ 場所：11月22日（金） 道修町通（大阪市中央区道修町2丁目~3丁目間）
11月23日（土・祝） 田辺三菱製薬本社前公開空地（大阪市中央区道修町3-2-10）
- ・ 内容：当社たなみんやミャクミャク、くすりのキャラクターの計15体が出演。23日の10時から5年ぶりにキャラクターが全員集合します。

※ 内容は当日の状況や天候によって変更することがあります。

※ 取材ご希望のメディアの方は、事前にお申し込みいただくか、識別できるよう腕章などを着用ください。撮影ポジション確保のため、一般の方にご協力いただけるようアナウンスします。



お問い合わせ先

田辺三菱製薬株式会社
ファーマ戦略本部 PR部
TEL: 06-6205-5119